



にこにこだより



令和2年（2020年）9月16日（水）

横須賀市立ろう学校 幼稚部



第14号

★避難訓練★

8月28日（金）、避難訓練を行いました。あさがお組は久しぶりの訓練です。たんぽぽ組は初めての経験です。ただでさえ緑のランプのことを気にしているのに、赤いランプが光ったらどうなることかと心配していましたが、実際に訓練が始まると、みんな冷静に行動していたのでびっくりしました。机の下にもぐる行動、体育館に静かに移動する行動、そして先生たちのお話を聞くこともしっかりできました。満点です。その後、起震車で地震の体験をしました。先生たちの様子を見るだけでもいいかなと思ったのですが、やってみたいという子どももいるので挑戦してもらいました。震度5弱程度ですが、かなり揺れます。でもしっかりと机につかまって泣き出すことなく体験を終えることができました。（大人は震度7を体験しましたが、体が放り出されるような感覚が続き、途中で気持ち悪くなってしまいました。）

近い将来、関東地方にも大きな地震が発生すると予想されています。直下型の大震災が起きた時に子どもたちをどのように守るか、私たち教職員にとっても現実的で切実な課題です。今、この時に災害が起きたらどうするかという危機管理を常に心掛けたいと思います。



★お月見の会★



9月2日（水）、お月見の会をしました。夜空に現れるおつきさまは、学校では決して観察することができません。お月さまの授業と並行して、ご家庭でも月の観察をしてください、ありがとうございました。

本当はもう少し秋が深まる10月に行いたい行事なのですが、様々な日程の関係で9月に行っています。まだまだ暑いので、

すすきの穂を探すのも苦労しました。また、収穫を感謝するという意味で、昨年までは梨やぶどうをお供えして食べたることもしていましたが、今年はコロナの関係でできませんでした。今年の中秋の名月は10月1日（木）ですから、ご家庭でお団子や果物を食べながら、本格的なお月見を楽しまれてはいかがでしょうか。

さて、お月見の会当日です。まず果物（プラスチック）や制作の時間に作ったお団子（紙粘土）をお供えしました。また、いつも夜空を見上げてくれたお礼に、お月さまからメダルをもらいました。大切にしてくれているかな？その後は絵本を読んだり、ゲームをしたり。お団子をお玉で運んでお供えをするゲームでは、おとととととなんて言いながらみんなで大盛り上がりでした。練習を重ねてきた司会、始めのことば、終わりのことばも、それぞれみんなの前に立って、立派に話をしてくれました。

★保護者学習会★



9月11日（金）、今年度2回目の保護者学習会を開催しました。講師は学校事務職員の西川さんです。ご自身の聞こえの状況やこれまでの経験についてわかりやすく話をしてくれました。西川さんと学習会の内容について打ち合わせをした際、「自分の人生を振り返ってみると、これをしておけばよかった、あれをやりたいかったということがたくさんある。けど時間は返ってこない。だから同じような経験をしないよう、ぜひ子どもたちに伝えたい。」とっていました。ろう学校の職員という立場だけではなく、聞こえやことばで苦労をしている子どもたちの先輩として、ぜひ伝えたいという気持ちは、保護者のみなさんにも届いたのではないのでしょうか。1時間という短い時間だったので、質問時間も十分にとれなかったかもしれません。また次年度、聞こえの先輩に話を聞く機会を作りたいと思うのでどうぞ楽しみにしてください。

おすすめの絵本

『おばあちゃんがおばあちゃんになった日』 長野 ヒデ子・作

あこちゃんのおばあちゃんは、のんびりやで、みちくさ名人。おばあちゃんは、いつから「おばあちゃん」になったの？ご近所の、やさしいおばあちゃん、怖そうなおばあちゃん、おしゃれなおばあちゃんも登場します。

『あした えんそくだから』 守屋正恵・作 いもとようこ・え

あしたはえんそく！
雨が降ったらどうしよう...
そうだ！みんなでてるてるぼうずを作ろう！
てるてるぼうずをお願いします。「あした てんきに なあれ。」

